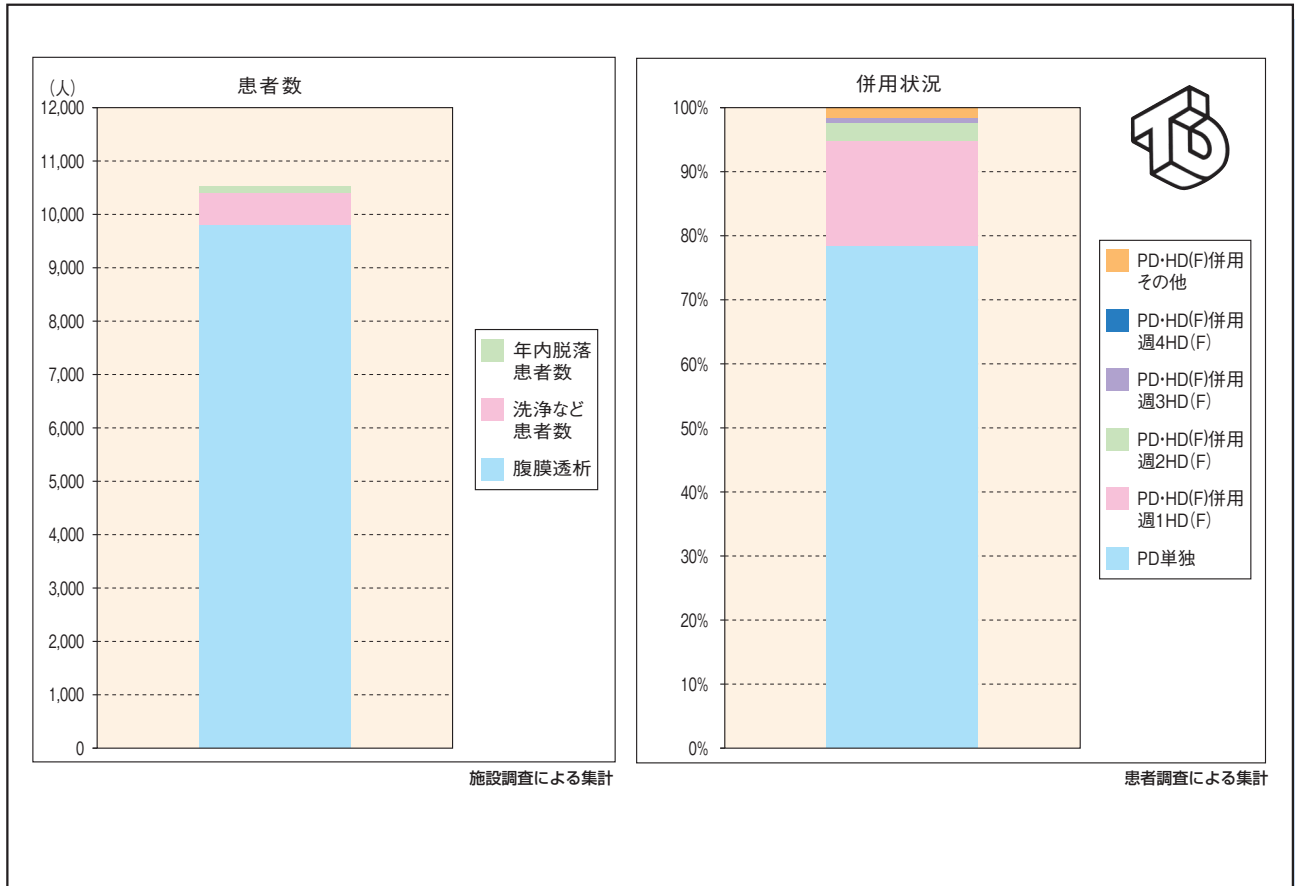


## 2) PD療法の現状

### (1) PD患者数・併用状況 (図表28)



	腹膜透析	洗浄など患者数	年内脱落患者数	総計
患者数	9,856	432	220	10,508

HD, HDF等とPDの併用患者数
1,699

施設調査による集計

	PD単独	HD(F) 併用					合計	HD(F) 単独		不明	記載なし	総計
		週1HD (F)	週2HD (F)	週3HD (F)	週4HD (F)	その他		PDカテあり	PDカテ無し			
患者数	5,779	1,181	185	46	0	129	7,320	230	211,268	3	61,300	280,121
(%)	(78.9)	(16.1)	(2.5)	(0.6)	(0.0)	(1.8)	(100.0)					

患者調査による集計

#### 解説

2009年末調査は、日本透析医学会統計調査委員会の年末調査にこれまで登録されていなかったPD患者保有施設も対象とした。施設調査（シート1）のPD患者数9,856人は2008年末のPD患者数9,157名から699人増加した。これにHD(F)を行っているがカテーテルは入っている432人（洗浄のみ）、年内のPD脱落220人を加えた合計患者数は10,508人となり、施設調査のPD患者数より652人多かった。HD(F)とPDを併用している患者は1,699人であり、この患者はほとんどがシート1でPD患者として集計されていると思われるが、HD(F)の併用回数が多い患者の一部はHD(F)患者として集計されている可能性がある。併用状況の詳細はシート2, 3, 4で調査し7,320人のデータが回収された。HD(F)を週1回併用している患者は16.1%、週2回併用は2.5%、週3回併用は0.6%であり、この比率から計算すると、PDを行っている患者の21.1%がHD(F)等の併用を行っていることが明らかになった（以降、PDとHD(F)を併用している患者をPD・HD(F)併用患者と称し、HD(F)を行っているがカテーテルは入っている患者をHD(F)単独・PDカテありと称す）。